

# 課題別研修「災害におけるこころのケア」コース

## 研修概要

災害は、人々への心身に大きなストレスやトラウマをもたらすことから、災害時の「こころのケア」の重要性が明らかになっています。

本研修は兵庫県こころのケアセンターの協力を得て開発途上国の中央／地方政府機関で災害保健医療や精神保健政策を担う行政官や、医療施設・コミュニティで災害医療や心理ケアを担う人材を研修員として招へいし、実施しています。

研修員は、災害により心身に大きなストレスやトラウマを受けた人々への「こころのケア」に対するアプローチを習得し、自国での精神保健政策の立案・改善を目指します。

## 研修内容の一例

- ・阪神・淡路大震災や東日本大震災などの日本の過去の災害の事例を通じて「こころのケア」の発展の背景
- ・災害マネジメントサイクルにおける保健医療と精神保健の日本の体制
- ・災害精神保健の関係機関の役割と連携



DPAT(災害派遣精神医療チーム)訓練の様子